



～新時代は女性で作るといふ想いを込めて～

ウーマンメイク株式会社
Woman Make Co., Ltd.

Hirayama Ami

平山 亜美



Profile

about平山亜美

学校を卒業後、地元大阪で就職し、その後学生時代を過ごした大分に移住。

妊娠、出産を経て子育てをしながらできる仕事はないかと模索した結果「農業」にたどり着く。

農業がビジネスとして発展することで農村の問題解決・活性化につながると確信し、ウーマンメイク株式会社を設立。

aboutウーマンメイク株式会社

○代表取締役 平山 亜美

○経営品目

レタス、ハウレンソウの生産
(水耕栽培約80a)

○従業員数 25名(全員女性)

○会社の歴史

2015年 会社設立

2016年 レタス生産施設新設 30a
(水耕ビニールハウス)

2021年 レタス・ほうれん草生産施設
増設 50a(水耕ビニールハウス)

2023年 作業・管理棟 新設

農業で女性が輝くための取組が評価され、「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」アクティブ賞、農山漁村女性活躍表彰農林水産大臣賞など、数々の賞を受賞。

女性が働きやすい！ウーマンメイクの魅力

1 フレックスタイム&日曜は完全休！



ホワイトボードに貼られた勤務表。従業員の勤務予定が一目でわかる。

子育て中の女性でも働けるようフレックスタイムを導入。従業員の事情に合わせて勤務時間や出勤日を決めることができる。時間帯の違う従業員同士のコミュニケーションを図るため、月に1度はランチミーティングを実施。



ランチミーティングの様子

子育て中の女性が多いため、日曜日は完全休を実現。

2 作業が一目瞭然！仕事の見える化



どの工程の何の作業を誰がやるのか、一目瞭然。

作業場のホワイトボードには作業ごとの予定や注意事項が細かく書き込まれており「作業の見える化」を実現。

従業員は何時に出勤してもホワイトボードで自分の仕事の予定をしっかりと確認したうえで作業に取り組むことができる。

3 身体にやさしく、作業がしやすい工夫



ハウス内だけでなく調整施設への動線はすべて舗装

動線を舗装することで生産資材や収穫物等の重いものを台車で運搬することが可能に。

また、肥料プールを腰の高さに設置することで、重い肥料袋を高い位置まで持ち上げる必要がなく、体への負担を軽減。



肥料タンク、肥料プールを屋内に設置。雨の日もぬれずに作業が可能。

Check!
タンクの容量より、体への負担軽減を重視!

4 充実した設備

子育て中の女性が働きやすい職場を目指して、シャワールームやキッズスペースを完備。



作業場から様子が見えるキッズスペース

シャワーで汗を流して保育園のお迎えへ↑



次の時代を女性がつくるという想いを込めて平山さんが設立したウーマンメイク(株)。意欲ある女性が働けるようにと取り組んだ結果、子育て中でも、高齢でも、いろいろな人材が働ける会社になった。現在は新規就農を志す人の研修も受け入れている。平山さんの挑戦はまだ続く。